言正しをイキリ、イモえるためのガイドライン

・30分~1時間ぐらいとって、2人でも、少人数ででも、一緒にやってみましょう。 使徒の働き 26:2-29にあるパウロの証を参考にしてください。パウロが自分の証をビフォー、出会い、アフター、三つに分けてシェアしています。

1 自分の話しを作りましょう

イエス様と出会った時の話しを三段階で考えてください。

- **ビフォー**: イエス様と出会う前の状態
 - 信じる前の状況、例えば:不安、死の恐れ、虚しさ、生きる目的がわからなかった、 孤独、価値を感じない、生き甲斐がなかった、などを説明する。
 - どのようににそれを埋め合わせようとしましたか?例えば:友人関係、恋愛関係、仕事、アルコール、スポーツ、お金や財産、買い物、学歴、娯楽、性的関係を持つことなどで自分の問題から逃避しました。
- 出会し
 - イエス様と出会ったきっかけを説明しましょう。どのように福音を聞きましたか? イエス様を信じたその場面も説明してください。
 - アフター:イエス様と出会ってからの状態今、あなたはどのようにイエス様と歩んでいますか? 神様がどのようにあなたの心のニーズを満たしていますか?

キーポイント:

- 長さ1-2分
- 会話風の言葉を使い、できるだけ簡単にしましょう。
- 説教をしないで、自分の話しだけにしましょう。
- 宗教的な言葉、キリスト教用語を避けましょう。
- 特別の場所、教会、教団、団体の教え、またリーダー、牧師の話しを控えめに。
- 細かい日付などを避けましょう。
- 大げさな表現を避けましょう。

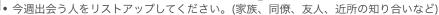
2 練習して改善し、編集する

- 仲間と一緒に練習しましょう。
- 相手に建設的な意見を教えてもらいましょう。
- 文章を訂正して、また練習する。
- いいものができるまで、繰り返して練習し、改善、編集してください。

3 暗記する

- 暗記してください。
- 練習してください。

♣ 使:



- 誰に伝えることができるか、どのように伝えられるか、祈りましょう。
- 無理やり、押し付けることなく、自然に会話に結びつけることができるようにしましょう。
- あなたの目的と動機が愛であれば、失敗することはない!
- アプローチを考えましょう: この例文を参考にしてください。
- 「私がなんでクリスチャンになったか、その話しをしたことあったっけ?」
- 「私、実はクリスチャンやねん。言ったことあったっけ?」
- 「タバコやめたいの?私がどうやってタバコやめれたか、教えよか?」
- 「リスカの跡、ずっと知っててん。今まで、話したことないけど、 私も中学の頃、ずっとリスカしててん。」

キーポイント:

- 新しい人がイエス様を信じたその日に、身近な人に自分の証しを 伝えることができるように励まし、トレーニングしましょう。 (ルカ 8:39)
- 教いの証しだけではなく、解放、人間関係の和解、 癒しなどの証しも用意しましょう。

最後に… 証しを伝えて、イエス様の証人となるのは、 義務ではなく、お仕事でもなく、私たちの特権です!

集中川合いのリスト (家族、同僚、友人、近所の知り合いなど):		